ME200-J1





for Windows 95

取扱説明書
USER'S MANUAL

永世名人

川平林禮

for Windows 95

このたびは、コナミの「永世名人 for Windows 95」をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。使用される前に本書内容を十分理解の上、正しい使用方法でお楽しみください。
なお、本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

目次

使用上のご注意

- ●ディスクは精密機械ですから、絶対に分解しないでください。
- ●ディスクをほこり、湿気の多い所、磁気のある所に置かないように注意してください。
- ●ディスクのアクセス中は、フロッピーディスクを取り出さないでください。
- ●シンナー・アルコール・ベンジンなどで拭かないでください。材質が変質し故障の原因となります。

健康上のご注意

- ●長時間にわたりゲームをするときは、一時間ごとに10～20分の休憩をとってください。
- ●ごくまれに、強い光の刺激や点滅及びテレビ（モニター）画面などを見ているとき、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状をおこす人がいます。こうした経験のある方は、ゲームで遊ぶ前に必ず医師と相談してください。また、ゲーム中にこのような症状が起きたときには、すぐゲームを中止し、医師の診察を受けてください。

動作環境

OS

Windows 95日本語版またはWindowsNT3.51日本語版が正常に動作する機種

CPU

i486以上(Pentium以上を推奨)

本体メモリ

8MB以上

ハードディスク

インストール時に7MB以上の空き容量

その他

マウス

●サウンド機能のない機種では音声機能は無効になります。
音声機能の使用には、WAVEファイルの22KHz/8bitで再生するための
サウンドボードとサウンドライバが組み込まれている環境が必要です。

●コンピュータの思考時間はCPUの処理速度に依存しますので、
遅い機種では思考時間が長くなる場合があります。

注:「永世名人 for Windows 95」を複数、起動することはできません。

パッケージに含まれるもの

- ●取扱説明書　1冊
- ●フロッピーディスク(3.5"2HD)　2枚
- ●アンケートはがき　1枚

以下、「永世名人 for Windows 95」を永世名人と略します。

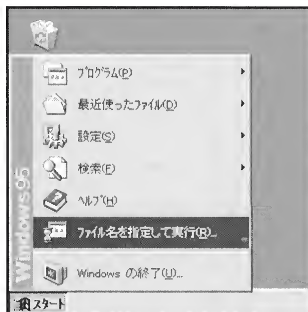
インストールの方法

インストールの方法

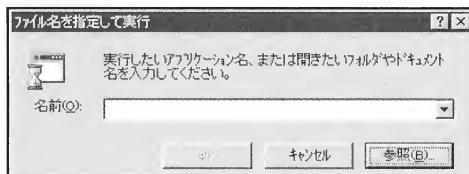
1 パソコンの電源を入れ、Windows 95日本語を起動します。

2 〔ディスク1〕ディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。

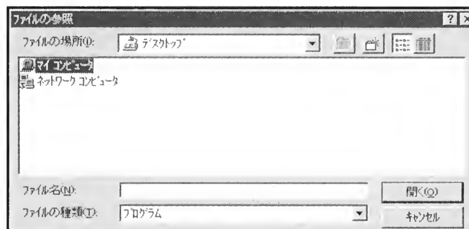
3 スタートメニュー（画面下部）から「ファイルを指定して実行…」を選択します。



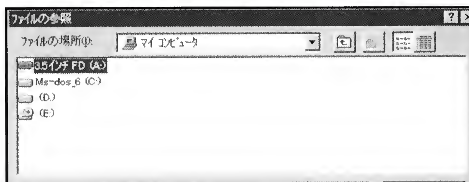
4 開いたダイアログから 参照(B)... ボタンをクリックします。



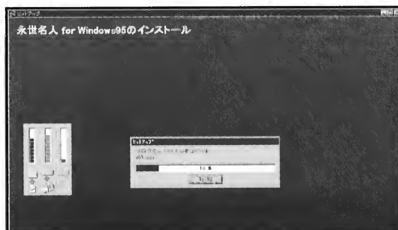
5 表示された中から、「マイコンピュータ」を選択します。



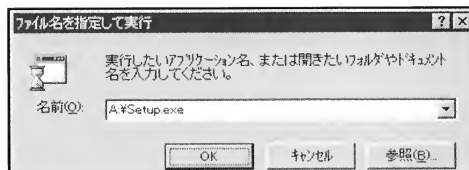
6 3.5インチFDを選びます。



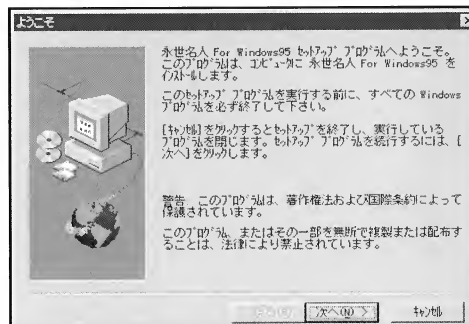
7 新しく表示された中から、Setupをダブルクリックすると



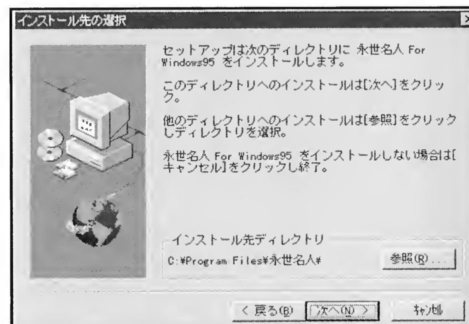
以下のようなダイアログに変わりますので OK ボタンをクリックします。



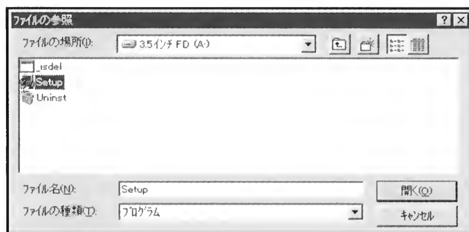
8 次に以下のようなダイアログが表示されますので、次へ(N) > のボタンを押して下さい。



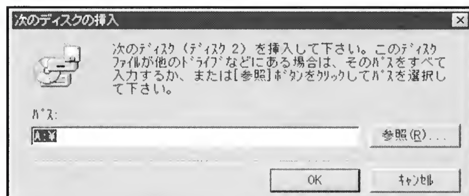
9 次は、永世名人をインストールするディレクトリフォルダを指定するダイアログです。メーカーからの指定ディレクトリは ¥Program Files¥永世名人ですが、それでよければ 次へ(N) > ボタンを押して下さい。もし、変更したい場合は、参照(R)... ボタンを押して、お望みのディレクトリを選択してから、次へ(N) > ボタンを押して下さい。



10 画面は以下のようになり、インストールが始まります。



11 途中、ディスクの交換のため、以下のダイアログが表示されますので、〔ディスク1〕ディスクが入っていたフロッピーディスクドライブに〔ディスク2〕をセットして、 OK ボタンを押します。



12 以上でインストールは終了です。

「永世名人 for Windows 95」のアイコンをダブルクリックすると永世名人が起動します。「はじめにお読み下さい」のアイコンには永世名人の最新情報が記載されていますので、そのアイコンをダブルクリックして内容をご一読下さい。
また、「スタート」メニューの「プログラム(P)」から永世名人を起動することもできます。
なお、Windows NTをご使用の機種にインストールする場合はファイルマネージャーよりディスク1のSetup.exeを実行してください。

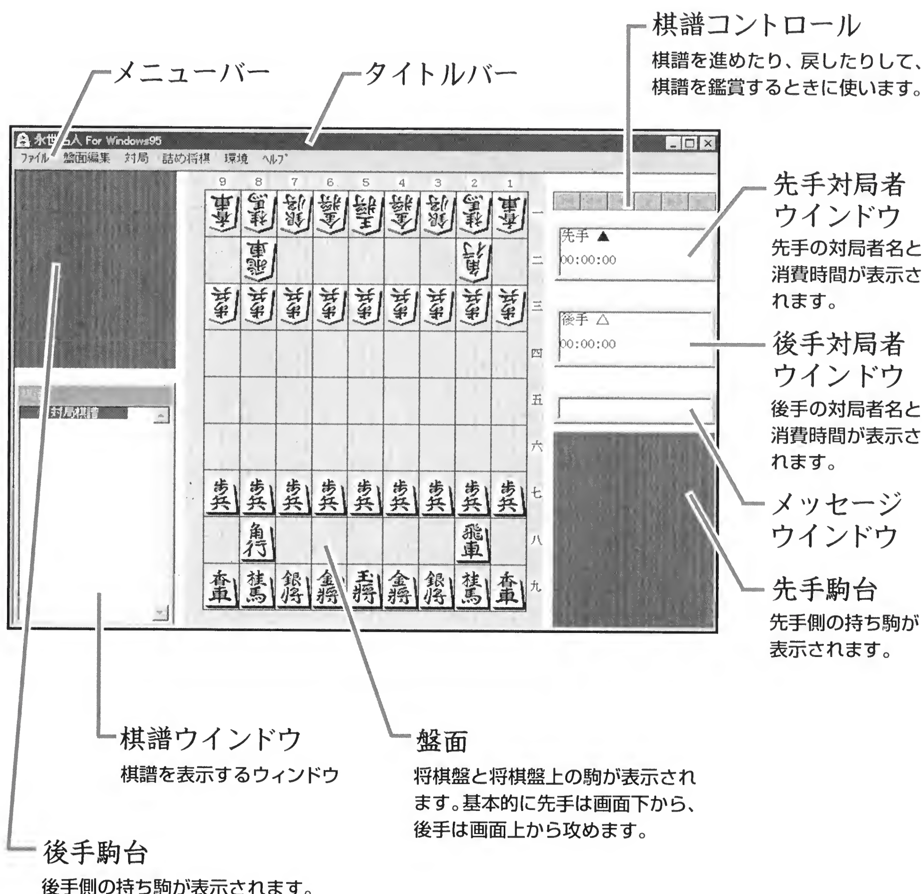


アンインストールの方法

「永世名人」をアンインストールするには、Windows 95のコントロールパネルから「アプリケーションの追加と削除」を開き、その中の「永世名人 for Windows 95」を選択し、「追加と削除(R)…」を押します。これで、自動的に永世名人をアンインストールできます。ただし、インストール先のフォルダに余分なファイルが残っている場合は、アンインストールを実行してもファイルやフォルダが削除されない場合があります。この場合はアンインストールした後に、手動でファイルやフォルダを削除してください。

永世名人を楽しむには

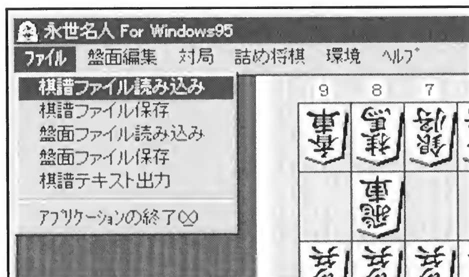
画面の説明



各メニューの説明

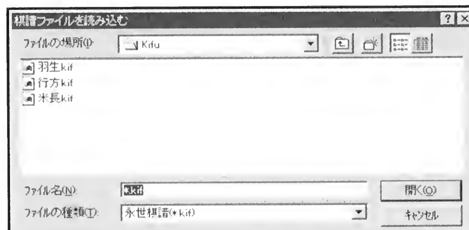
ファイル　盤面編集　対局　詰め将棋　環境　ヘルプ

ファイルメニュー



棋譜ファイルの読み込み

既に保存されている棋譜ファイルを読み込むためのコマンドです。このコマンドを選ぶと右のようなダイアログが開くので、読み込みたいファイルを選びます。この機能を使って、名棋譜の読み込みも行います。



盤面ファイルの読み込み

既に保存されている盤面ファイルを読み込むためのコマンドです。
このコマンドを選ぶとダイアログが開き、読み込みたいファイルが開きます。

棋譜ファイルの書き込み

対局した結果である棋譜を保存するためのコマンドです。
このコマンドを選ぶとダイアログが開き、書き込みたいファイル名を入力します。

盤面ファイルの書き込み

編集機能を使って次の一手や詰め将棋の局面を保存するためのコマンドです。
このコマンドを選ぶとダイアログが開き、書き込みたいファイル名を入力します。

注：棋譜・盤面ファイルは永世名人がプログラム上で管理するためのファイルですので、内容変更なされないようご注意ください。

棋譜テキストファイルの出力

人間が読み取れる棋譜をファイルとして出力します。出力された棋譜テキストファイルは、ワープロソフト等を使って編集したり、印刷するために使用します。

盤面編集メニュー

盤面自由設定

盤面の駒を自由に動かして好きな局面を作ることができます。駒を移動するには、動かしたい駒にカーソルを合わせマウスの左ボタンで駒を持ち上げ、移動先まで動かし、駒を降ろします。また、カーソルを駒にあわせて、右ボタンを押すと「先手駒→先手成り駒→後手駒→後手成り駒→先手駒」の順に変化します。駒箱へ駒を移動することで、任意の駒落ち将棋を設定することができます。この場合、対局を始めるときのメニューは「対局」の「継続対局」をお選びください。



詰め将棋初期

詰め将棋の問題を作れるようにします。将棋盤上には後手の王だけが表示され、残りの駒はすべて後手の持ち駒となります。初期化した後は、盤面自由設定に説明されている方法で詰め将棋の問題を設定します。

全駒を駒箱へ

盤上及び駒台にある全ての駒を駒箱に移します。

盤面反転

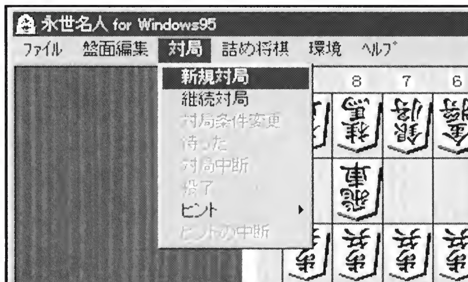
盤面編集メニューを選んだ後、「対局」などのほかのメニューを選ぶ前に、このモードを抜けるために必要なコマンドです。

設定終了

盤面を上下逆に表示します。

平手	盤面を平手の配置に初期化します。
二枚落ち	盤面を二枚落ち（飛車角落ち）の配置に初期化します。
四枚落ち	盤面を四枚落ち（飛車角と二枚香落ち）の配置に初期化します。
六枚落ち	盤面を六枚落ち（飛車角と二枚香と二枚桂落ち）の配置に初期化します。
香落ち	盤面を左香車落ちの配置に初期化します。
角落ち	盤面を角落ちの配置に初期化します。
飛車落ち	盤面を飛車落ちの配置に初期化します。
飛香落ち	盤面を飛車と左香落ちの配置に初期化します。
先手/下手番	手番を先手または下手番にします。
後手/上手番	手番を後手または上手番にします。

対局メニュー



新規対局

このメニューを選ぶと、盤面の駒を初期の配置にして初手から対局を始めることができます。

継続対局

このメニューを選ぶと、現在の局面から対局を始めることができます。

対局条件変更

このメニューを選ぶと、対局中に対局者の変更(コンピュータのレベルの変更等)ができます。

待った

相手の指した手に対して待ったをかけることができます。待ったをかけると2手前の局面に戻ります。

対局中断

対局を中断します。

投了

対局を投了します。

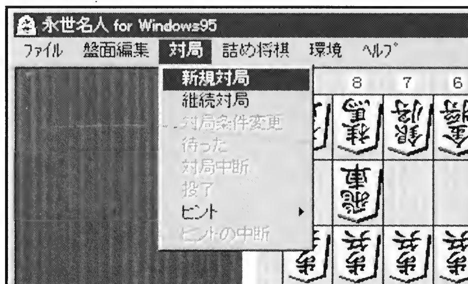
ヒント

次にどのような手を指していいかわからないとき、指示したレベルでコンピュータに指させます。

ヒントの中断

ヒントの思考を中断します。

詰め将棋メニュー



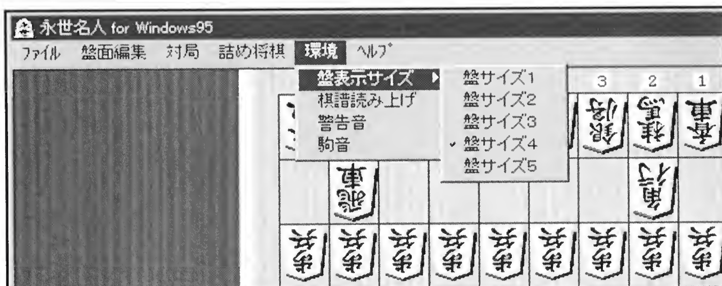
詰め思考開始

詰め将棋を解き始めます。

詰め思考中断

詰め将棋の思考を中断します。

環境メニュー



盤表示サイズ

サイズの数が大きくなると将棋画面のサイズも大きくなりますので、
ご自分の画面のサイズに合わせて選んでください。

棋譜読み上げ

棋譜の読み上げのON/OFFを設定します。

警告音

警告音のON/OFFを設定します。

駒音

駒音のON/OFFを設定します。

対局を始めるには

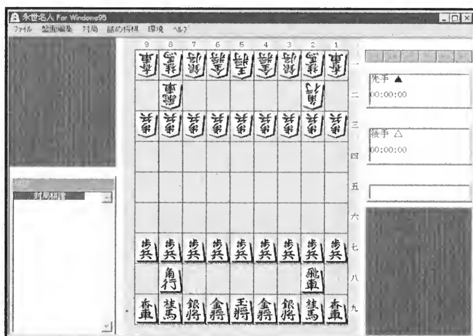
永世名人で対局する

永世名人をWindows 95にインストールします。(p.4参照)
インストールは最初に一度行えば、その後は必要ありません。

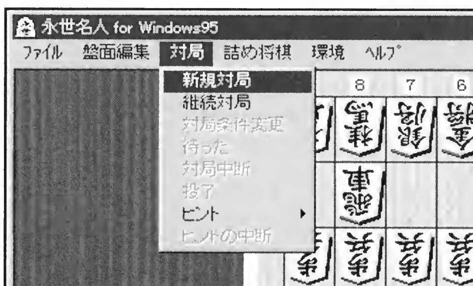
永世名人 for Windows 95 のアイコンをダブルクリックします。



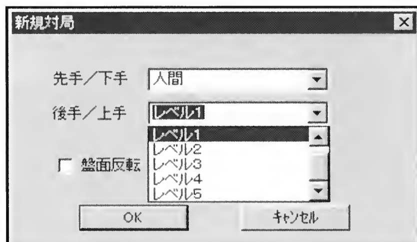
永世名人を起動すると、オープニング表示のあと、以下のような画面が表示されます。



対局を始めるには、まずメニューバーの「対局」をクリックし、「新規対局」を選びます。



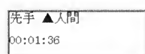
すると、以下のような「新規対局ダイアログ」が開きます。



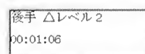
あなたが先手で、コンピュータが後手の思考レベル1でよければ OK ボタンを押して、対局を始めます。対局者を変えたい場合は矢印の付いたボタンを押して、表示されるリストの中から適当な対局者を選びます。対局者名（人間）をあなたの名前に変更したい場合、マウスでカーソルを「人間」の所へ移し、キーボードより入力できます。

対局が始まりますと、メッセージウィンドウに、手番があなたの時は あなたの手番です 、手番がコンピュータの時は 現在思考中 と表示されます。

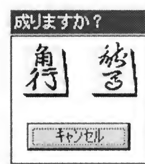
先手対局者ウィンドウには、対局者の名前と消費時間が表示されます。



後手対局者ウィンドウには、対局者の名前と消費時間が表示されます。



手番があなたの時、まず、動かしたい駒にカーソルを合わせ、左ボタンをクリックして駒を持ち上げ、移動先までカーソルをもっていき、クリックして駒を盤上に置きます。また、駒はドラッグでも移動させることができます。なお、駒を移動中に右ボタンをクリックしますと、移動をキャンセルできます。移動させた駒が成れる場合、以下のダイアログが表示されますので、どちらかの駒をクリックすることで、成るか・成らないのかを選択ができます。



手番がコンピュータに時は、コンピュータは自動的に手を指してきます。

対局の中断・投了

対局をやめる場合、中断または投了で対局を終わることができます。投了と中断の違いは、投了で対局が終わると棋譜に投了が記録され、中断では記録されません。対局を終わらせたい時は、メインメニューの対局を選択して、「中断」または「投了」選びます。

詰め将棋を解かせるには?

まず、盤面に詰め将棋の問題局面を作ることが必要です。メインメニューの「盤面編集」を選択し、その中から「詰め将棋初期」をクリックして編集モードに入ります。駒の位置を変える方法は9ページを参照してください。問題ができたら、「盤面編集」の「設定終了」を選びます。そして、詰め将棋を解かせるために、メインメニューの「詰め将棋」から「詰め思考開始」を選びます。これでコンピュータは詰め将棋を解きはじめ、答えが見つかると回答手順が棋譜ウインドウに表示、棋譜コントロールのボタンを押すと、手順を盤上で再現できます。もし、回答するのに時間がかかりすぎていて、思考を中断したい場合は「詰め将棋」から「詰め思考中断」を選べます。永世名人では、25手までの詰め将棋を解くように設定されておりますが、解答手順が期待されているものと違ったり、解けない問題があるかも知れません。あらかじめご了承ください。

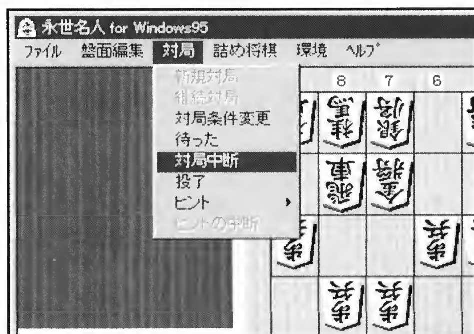
駒落ちの対局をしたい場合は

まず、「盤面編集」メニューの中から、希望の手合い割りを選び、「対局」メニューの「新規対局」を選んで対局を始めます。

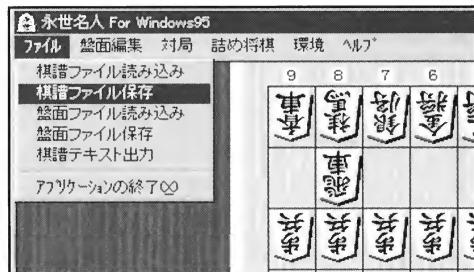


対局後の棋譜を保存しておきたい時

対局を中断または投了します。



メインメニューにある「ファイル」の「棋譜ファイル保存」を選びます。



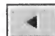
棋譜の鑑賞

名棋譜として記録されている江戸時代の棋譜、対局後の棋譜、読み込んだ棋譜、コンピュータが解いた詰め将棋の手順等をを再現するには、以下の棋譜コンロトールのボタンを押すことで可能になります。 黒く表示されているボタンは、現在使用可能を示しており、白く表示されているボタンは使用不可能な状態を示しています。



初期局面まで戻す 

連続して戻す 

1手戻す 

1手進める 

連続して進める 

最終局面まで進める 

名棋譜のデータについて

「永世名人 for Windows 95」では、江戸時代に活躍した天野宗歩、大橋宗桂・宗古といった伝説の棋士たちの棋譜が鑑賞できます。棋譜読み込みは8ページ、鑑賞のしかたは左ページを参照してください。

天野宗歩

文化13年（1816）～安政6年（1859）
小幡甲兵衛の子として、江戸に生まれ、のちに天野家の養子となる。
江戸末期の天才棋士と知られ、幕府のお抱え棋士ではなく、在野棋士として一生を過ごした。

天野１	平手	勝 先	天野宗歩 久米可六	（天保4年5月19日）
天野2	平手	勝 先	天野宗歩 和田宗吉	（天保5年2月13日）
天野3	平手	先勝	伊藤金五郎 天野宗歩	（天保5年10月3日）
天野4	平手	先勝	天野宗歩 米村利兵衛	（天保5年4月4日）
天野5	平手	先勝	香川栄松 天野宗歩	（天保7年11月22日）
天野6	平手	先勝	和田印哲 天野宗歩	（天保14年2月3日）
天野7	平手	勝 先	天野宗歩 大橋宗珉	（弘化2年7月1日）
天野8	平手	勝 先	天野宗歩 荻田重次郎	（弘化2年9月19日）
天野9	平手	先勝	和田印哲 天野宗歩	（嘉永5年11月17日）
天野10	平手	先勝	伊藤宗印 天野宗歩	（安政3年11月17日）

大橋宗桂

弘治元年(1555)～寛永11年(1634)
京都生まれ。将棋の始祖であり、一世名人である。
初代本因坊三砂との8戦が現存する最古の棋譜と伝えられ、宗桂の7勝1敗となっている。
「永世名人」にはその8戦の棋譜データが収められている。

宗桂1	平手		算砂	(慶長12年対局日不明)
		先勝	宗桂	
宗桂2	平手	勝	算砂	(慶長13年1月28日 於大阪城秀頼公御前)
		先	宗桂	
宗桂3	平手		算砂	(慶長13年(推定) 於大阪城秀頼公御前)
		先勝	宗桂	
宗桂4	平手	勝	算砂	(元和元年(推定) 於駿河御本丸相国様御前)
		先	宗桂	
宗桂5	平手	勝	算砂	(元和元年(推定) 於相国様御前)
		先	宗桂	
宗桂6	平手		算砂	(元和元年(推定) 於相国様御前)
		先勝	宗桂	
宗桂7	平手		算砂	(元和4年1月20日 於江戸城)
		先勝	宗桂	
宗桂8	平手	勝	算砂	(元和4年8月11日 於江戸城秀忠公御前)
		先	宗桂	

大橋宗古

天正4年(1576)～承応3年(1654)
初代 大橋宗桂の子として生まれる。
父の後を受け継ぎ将棋の世界に入り、やがて二世名人となる。
「永世名人」には初代本因坊三砂との対局4戦データが収められている。

宗古1	平手		算砂	(元和5年8月13日 於京都伏見城)
		先勝	宗古	
宗古2	平手		算砂	(元和6年6月17日 於江戸城)
		先勝	宗古	
宗古3	平手	勝	算砂	(元和6年8月17日 於江戸城)
		先	宗古	
宗古4	平手	勝	算砂	(元和6年11月17日 於江戸城)
		先	宗古	

Windows® 95専用ソフト「永世名人 for Windows 95」をお買い上げのお客様へ

(以下、これに含まれるソフトウェアプログラム・キャラクター・マニュアル等を一括して、本ソフトウェアという)

1. 本ソフトウェアの著作権等全ての権利はコナミ株式会社に帰属します。
2. お客様は、本ソフトウェアをお買い上げになった場合、その日から、本ソフトウェアの使用ができます。
   使用許諾の条件は次の通りです。
   (1)本ソフトウェアは、コンピュータ1台につき、1本とします。
   (2)用途の如何を問わず、無断で複写、複製、ネットワーク上への送信、レンタル(有償・無償を問いません。)、出版等への利用・使用を行わないものとします。
   (3)本ソフトウェアを第三者に転売、賃与、譲渡等を行わないものとします。
   (4)著作権法に認められる場合を除き、本ソフトウェアの改変・翻案を行わないものとします。
   (5)その他、著作権法によって保護されている権利を損なう使用・利用を行わないものとします。
3. 前2項に違反して、本ソフトウェアの複写・複製・改変・翻案・貸与・頒布・譲渡等を行うと著作権を侵害する行為となりますので、その様な行為を行わないで下さい。もし、違反行為をされました場合は、直ちに、本ソフトウェアの使用許諾は終了し、著作権法等の法律に従って排除・差止・告訴・損害賠償等の請求措置をとらせていただきますので、ご注意ください。
4. 本ソフトウェア使用の結果については、一切の保証をいたしかねます。
5. 本ソフトウェアは、お客様により安全で楽しいソフトウェアをお届けするために、常に品質改良を行っております。そのためお客様への告知なしに、規格・仕様等の変更を行うことがあります。
6. お客様が、本ソフトウェアの使用を止められた場合は、本ソフトウェアの使用許諾は終了致します。
7. 本ソフトウェア使用に関するすべての事項の準拠法は、日本法とします。



コナミ株式会社

〒105 東京都港区虎ノ門4-3-1

東京サービスセンター　〒101 東京都千代田区神田神保町3-25 TEL03-3234-8768(直)
大阪サービスセンター　〒561 大阪府豊中市庄内栄町4-23-18 TEL06- 334-0335(直)

●商品に関するお問い合わせは●
お客様ご相談室
コナミホットライン

フリーダイヤル0120-086-573（ハロー コナミ）
営業時間：月曜日～金曜日（祝日を除く）10:30～17:00
電話番号は、お間違えのないようにおかけください。

PN.900119